

名古屋地方気象台と連携した合同記者会見

令和2年7月10日

- 7月3日からの「令和2年7月豪雨」により記録的な大雨となっており、特に11日午後から12日午前にかけて梅雨前線が東海地方に接近し、災害の危険度がさらに高まるおそれがあるため、名古屋地方気象台との合同記者会見を実施しました。
- また、YouTubeで記者会見の様子を配信しています。



名古屋地方気象台と 中部地方整備局による説明



川瀬河川調査官より河川の状況等に関する呼びかけ



國村総括防災調査官より会見の主旨を説明

■ 中部地方整備局 YouTubeチャンネルで配信

<https://www.youtube.com/watch?v=TM4XQhLZeAI>